

スポーツは、超成長市場  
変革の主役は誰だ

# SPORTS

カンファレンス 2019

# Tech&Biz

日経BP社

# 企画趣旨

## 2025年、15兆円スポーツで稼ぐ国へ

### 大きな変革期を迎えたスポーツビジネス

### イノベーションを起こし急成長する未来の姿がここに！

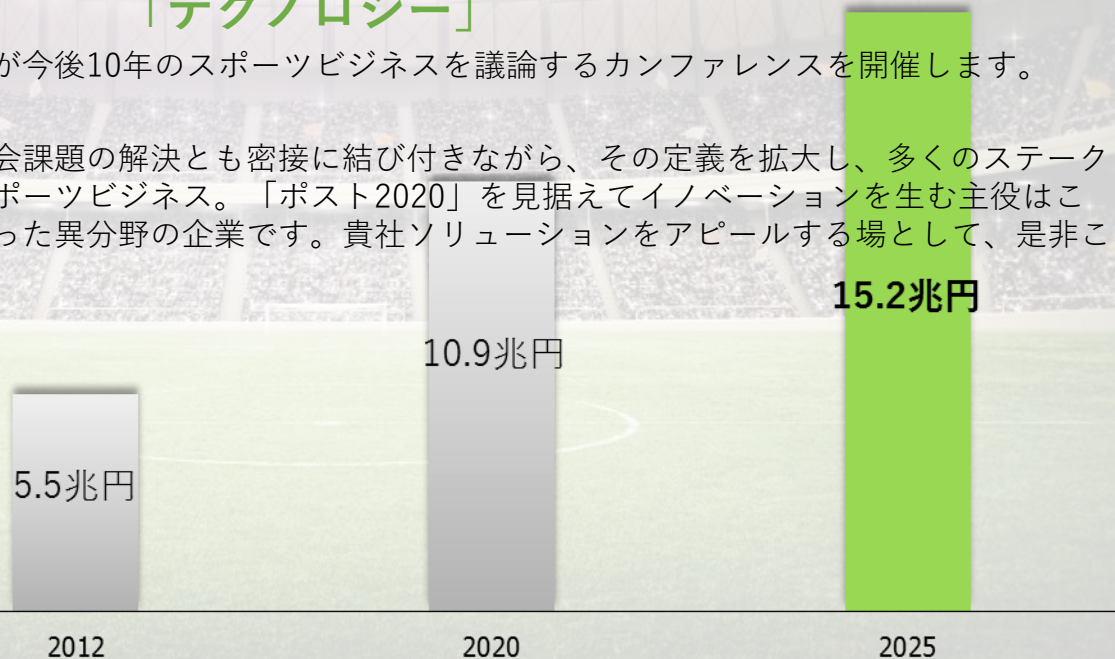
2019年から2021年にかけて、3年連続でメガスポーツイベントが開催される日本は、は2025年までにスポーツ産業の市場規模を15.2兆円にまで拡大していくことを目指しています。

それを受け、日本のスポーツビジネスは、大きな転換期を迎えています。それは最新テクノロジーを核にしたスマート化。AIやIoTなどを積極活用した“スマートスポーツ”が、「競技力向上」と「新しいエンターテインメントの創造」という両輪を回し始めました。そこで日経BP社では、このメガトレンドである

### 「テクノロジー」

を軸に、国内外で活躍する専門家が今後10年のスポーツビジネスを議論するカンファレンスを開催します。

医療・健康や地域創生といった社会課題の解決とも密接に結び付きながら、その定義を拡大し、多くのステークホルダーを巻き込むことになるスポーツビジネス。「ポスト2020」を見据えてイノベーションを生む主役はこれまでスポーツとの関わりが薄かった異分野の企業です。貴社ソリューションをアピールする場として、是非この場をご活用ください。



日本スポーツ市場規模予測

スポーツ庁・経済産業省「スポーツ未来開拓会議中間報告」より

# ご協賛メリット

## 「メディア主催」ならではのメリットが満載

高い知見の活用	スポーツビジネス専門メディアで蓄積された高い知見の活用
人的ネットワークの活用	同様に蓄積された人的ネットワークの活用
専門メディアリソースの活用	B2B特にテクノロジー領域に強みを持つメディアのリソースの活用
No.1メディアでの露出	上記、「No.1専門メディア」のほか「No.1ビジネスメディア」でも露出
実ビジネスへの転換	ネットワーキングやシンクタンク機能 <small>(※オプション)</small> を活用した実ビジネスへの転換

# プロジェクト始動！

## 日経BP社のスポーツビジネスへの取り組み

日経BP社では継続的にスポーツビジネスの発展に取り組んでまいります。

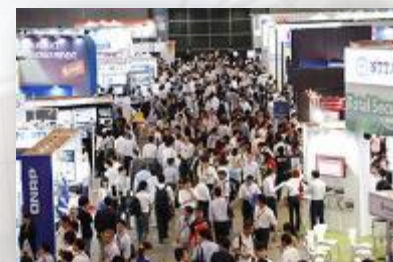
<2019年の予定>



スポーツTECH&BIZ  
カンファレンス



特別広報企画



スポーツビジネス  
EXPO (仮称) ※予定

2019年

3月

4月

10月

「SPORTS INNOVATORS」がプロジェクトを統括

ビジネスとテクノロジーで未来を切り拓く

**SPORT  
INNOVATORS**  
Online

by 日経 XTECH

# 開催概要

## 1日450名の来場を予定

会期	2019年3月 20日（水）
会場	虎ノ門ヒルズ
主催	日経BP社
来場者数	450名（予定）
受講料	有料（1万円～2万円を予定）
協力	日経xTECH（スポーツイノベーターズ） 日経BP総研 未来ラボ ほか

# 対象来場者

## あらゆる業種の方がチャンスを求め来場

チーム	テクノロジー導入やビジネス拡大したい スポーツチーム など
施設	スタジアム・アリーナ関係、 地方自治体など行政機関 など
スポーツ	スポーツビジネスを 既に展開している企業 など
各種先端テクノロジー	IT関連企業、データ分析関係者

ほか、新規事業としてスポーツビジネス参入検討企業 など

# イベントの特長

## 「日経」だから可能な「場」の創出とPR

### 特長 その1

#### スポーツビジネスの 事例に学ぶ 最新セミナー

スポーツ界、並びにスポーツにかかわるテクノロジーに卓越した見識と実績を誇る講師が登場。異業種連携が不可欠なスポーツビジネスを俯瞰して見ることを可能にします。



### 特長 その2

#### スポーツビジネス人脈を創る ネットワーキング

異業種交流を超えたコミュニケーションを実現スポーツビジネスを推進するために、ここでしか出会えない価値観と目的意識を共有した人脈を形成します。



### 特長 その3

#### スポーツビジネスに関わる ソリューションをPR メディア露出

No1ビジネスメディアに代表されるB2BメディアとB2Cメディアを併せ持つ日経BP社ならではのメディア露出機会をご提供します。



スポーツ分野でのプレゼンスをはじめ、「スポーツ」というテーマを通して  
本業のビジネスのプレゼンスをしっかりと高めることが可能。

# イベント告知

## 「日経」が総力を挙げて告知

スポンサー様にはランクに応じた企業ロゴの露出や記事掲載、その他、特別広報企画記事での掲載を予定しています。



日経新聞



日経BP社  
メディア



特別広報企画

- ・日経ビジネス
- ・日経コンピュータ

会期前

イベント

会期後

当日の来場者以外のステークホルダーへも訴求が可能





# イベントコンテンツ

Event Contents

Copyright© 1996 - 2018 Nikkei Business Publications,Inc. All rights reserved.

# テーマ

## 多様な分野による豊富な“気づき”と“刺激”

ポスト2020を見据え、「スポーツのビジネス化」、それに向けた「正しいテクノロジー導入」、または「新しいビジネス機会のヒント」などを先進事例、国内ならではの取り組みを紹介します。

### テクノロジー

#### スポーツ ビジネス全般

テクノロジーを活用した  
日本版のスポーツビジネスモデル  
について議論

#### テクノロジー の利活用

スマートスタジアムや人工  
知能・IoT、新観戦手法な  
どテクノロジーがもたらす  
可能性について議論

#### スポーツ エンターテインメント

ライブイベント観戦手法の多様  
化やeスポーツなどテクノロ  
ジーの導入拡大に伴い、変革期  
にあるスポーツエンターテイン  
メントのあり方について議論

# ネットワーキング

## 明日のビジネスにつながる交流場

会期、休憩中及び会の最後にはネットワーキングを実施します。  
異業種交流を超えた交流の場を実現します。



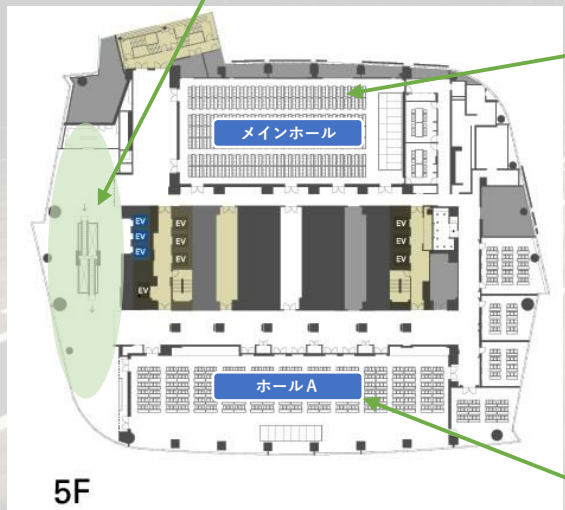
# タイムスケジュール

開始	終了	講演時間	ホワイエ 展示	メインホール	ホールA-1	ホールA-2+3	ホールA-4	ホールB			
				午前：450名 午後：150名（400名定員）	150名（234名定員）	150名（234名定員）	100名（126名定員）	300名			
10:00	10:40	0:40	ブース 展示 11:50 ～ 18:00	主催者セッション キーノート なぜスポーツビジネスに注力するのか (ミクシィ 木村社長)			コンテンツ調整中				
10:40	11:20	0:40		協賛社セッション							
11:20	12:10	0:50		主催者セッション キーノート 「真高様から参入！ スポーツビジネス改革のリーダーに聞く」(仮) Tリーグ早川氏(総経)×Bリーグ島田氏(千葉Jエッツ) モデレーター-上野氏							
12:10	13:00	0:50		休憩							
				トラックA スポーツのビジネス化					トラックB テクノロジー活用	トラックC eスポーツ	
13:00	14:00	1:00		主催者セッション 「民間投資によるスタジアムを起点とした 地域活性化構想」(仮) 日本ハム前沢氏×ジャパネット高田旭人 モデレーター-山下PMCの木下					主催者セッション AI、5G、IoTのスポーツ現場導入の最新事情と ビジネス化への課題(仮) ソニー x 5G	主催者セッション (事業)	
14:00	14:15	0:15		入替替え					入替替え	入替替え	
14:15	14:55	0:40		協賛社セッション					協賛社セッション	協賛社セッション	
14:55	15:10	0:15		入替替え					入替替え	入替替え	
15:10	16:00	0:50		主催者セッション 「米スポーツビジネス最新事情と 日本版成功モデルの作り方」(仮) 鈴木友也氏					主催者セッション 「睡眠×脳×栄養、勝利に向けた「次のフロンティア」」 ユーフォリア、ユカシカド NTTスポーツ脳科学研究所	主催者セッション (事業)	
16:00	16:15	0:15	入替替え	入替替え	入替替え						
16:15	16:55	0:40	協賛社セッション	協賛社セッション	協賛社セッション						
16:55	17:10	0:15	入替替え	入替替え	入替替え						
17:10	18:00	0:50	主催者セッション MITスローン報告会	主催者セッション 「データ活用先進スポーツマーケティング、 プロ野球とJリーグの勝者の事例」(仮) ソフトバンクホークス×川崎フロンターレ	主催者セッション (事業)						
18:00	18:40	0:40		主催者セッション スポーツテックの落とし穴 ユーフォリア×早稲田大学ラグビー部 村上コーチ ×フラインドサッカー-日本代表 高田監督	主催者セッション (事業)						
18:40	18:50	0:10		移動							
18:50	20:20	1:30				ホールBネットワーク(300名)					

※1日あたりの基本的な時間割です。トラック数は変更になる場合がございます。  
※上記内容は仮予定のため、一部変更になる可能性がございます。あらかじめご了承下さい。

# 会場

## 虎ノ門ヒルズ





# スポンサーメニュー

Sponcer Menu

Copyright© 1996 - 2018 Nikkei Business Publications,Inc. All rights reserved.

# プラチナスポンサー

## 圧倒的な露出と来場者リストの獲得

1	ソリューション講演	400名 40分 1枠 ※登録者リスト提供有
2	セッションアンケート	講演時の個別アンケート
3	カタログ展示	2点まで
4	ターンキーブース	2小間
5	ロゴ掲出	サイズ（大）
6	ネットワーキング	2名まで
7	メディア露出	1. 日経 xTECH（スポーツイベーターズ）2P相当 ※ 2. 日経ビジネス or 日経コンピュータ 1P相当 ※ 3. 日経トレンディ or 日経エンタテインメント!1P相当 ※

※掲載コンテンツの2次利用可（ほか、広告やオウンドメディアやSNSなど）

協賛料金： ¥10,000,000.-（税別）

# ゴールドスポンサー

## スタンダードプラン

1	ソリューション講演	150名 40分 1枠 ※登録者リスト提供有
2	セッションアンケート	講演時の個別アンケート
3	カタログ展示	1点まで
4	ターンキーブース	1小間
5	ロゴ掲出	サイズ (中)
6	ネットワーキング	2名まで
7	メディア露出	1. 日経 xTECH (スポーツイベーターズ) 1P相当 2. 日経ビジネス or 日経コンピュータ 1P相当

※掲載コンテンツの2次利用可 (ほか、広告やオウンドメディアやSNSなど)

協賛料金： ¥5,200,000.- (税別)



# シルバースポンサー

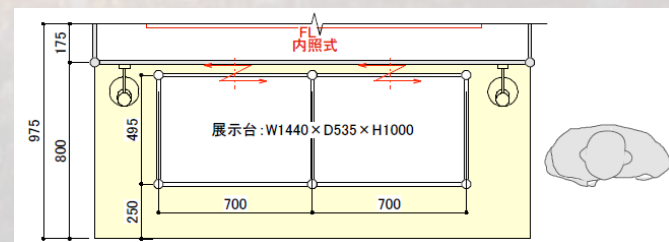
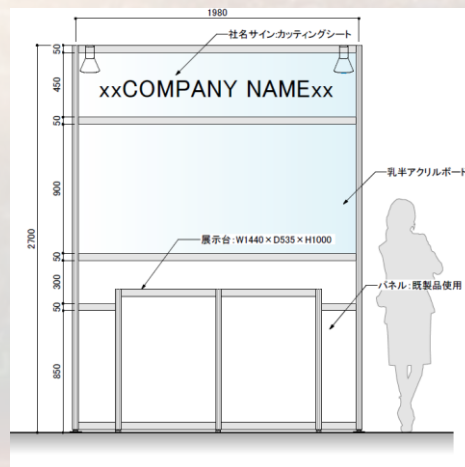
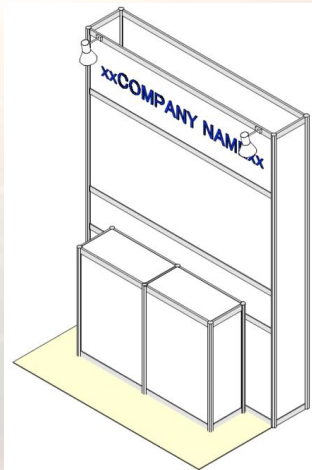
## 関係者のリード獲得重視プラン

- |   |            |                        |
|---|------------|------------------------|
| 1 | ソリューション講演  | 150名 40分 1枠 ※登録者リスト提供有 |
| 2 | セッションアンケート | 講演時の個別アンケート            |
| 3 | カタログ展示     | 1点まで                   |
| 4 | ロゴ掲出       | サイズ (小)                |
| 5 | ネットワーキング   | 2名まで                   |

協賛料金： ¥ 2,500,000.- (税別)

# ブーススポンサーメニュー

## スタンダードな展示のみプラン



※その他、カタログコーナーへのカタログ展示1点、  
ネットワーキングにも2名様までご参加いただくことが可能です。

協賛料金： ¥400,000.- (税別)

# ロゴスポンサーメニュー

## 社名露出企優先の企業向けプラン

---

< 掲出先 (サイズ小) >

- ・各日経BP社メディア
- ・特別広報企画

その他、カタログコーナーへのカタログ展示1点まで可能です。

協賛料金： ¥500,000.- (税別)

# スポンサーメニュー一覧

メニュー	プラチナ スポンサー	ゴールド スポンサー	シルバー スポンサー	ブース スポンサー	ロゴ スポンサー
ソリューション講演(40分) ※登録者リスト提供有	1 枠 (400名)	1 枠 (150名)	1 枠 (150名)	—	—
セッションアンケート	○	○	○	—	—
カタログ展示	2点	1点	1点	1点	1点
ターンキーブース	2小間	1小間	—	1小間	—
ロゴ掲出	大	中	小	—	小
ネットワーキング	2名	2名	2名	2名	—
メディア露出① 日経xTECH (スポーツイノベーターズ)	2 P相当 ※	1 P相当 ※	—	—	—
メディア露出② 日経ビジネス or 日経コンピュータ	1 P相当 ※	1 P相当 ※	—	—	—
メディア露出③ 日経TRENDY or 日経エンタテインメント!	1 P相当 ※	—	—	—	—

※掲載コンテンツの2次利用可 (ほか、広告やオウンドメディアやSNSなど)

# 注意事項

## ご講演各社セッションアンケート回収に関して

アンケートの主体は、アンケートを実施する各社様です。日経BP社ならびに事務局スタッフは直接的なお手伝いはできないことを了承ください。

アンケートは各社の講演時間内に貴社スタッフにて配布、回収までお願いします。アンケートの主体を明らかにするため、日経BP社ならびに事務局スタッフはお手伝いできません。

- ・ ご講演時間が40分間の場合、ご講演とアンケートの配布、回収の時間も含め40分間ということをお願いいたします。次の講演時間になりましたら、回収途中でも作業の中断をお願いします。
- ・ 個別アンケートを実施される場合、MCから講師紹介時と講演終了時に個別アンケートを実施する旨のアナウンスを入れさせていただきます。
- ・ 講演時間終了5分～10分程度前にアンケート記入の時間を取り、回収を行なってください。
- ・ 配布、回収には少なくとも4名程度のスタッフは必要です。時間内での配布・回収のために、スタッフのご手配をお願いいたします。
- ・ ノベルティの配布に関しては、回収時にアンケートと引き換えにてお願いします。  
ただしノベルティの内容によってはお断りする場合がありますので、事前に事務局までお問い合わせください。

回収後のアンケート票の保管や運搬などは各社様の責任のもとお願いいたします。

アンケートのタイトルは、“XXXXXXXセミナー ○○○○社からのアンケート”として、各社様の社名を必ず明記してください。  
→上記の明記がない場合、アンケートの配布をお断りします。

アンケート票には各社様のプライバシーポリシーに応じて、アンケートで得た情報の使用範囲・方法、管理方法などの情報と各社様のプライバシーポリシーを記載いただくことをお勧めいたします。

以上、ご理解のうえ、ご協力のほど、宜しくをお願いいたします。

# お問合せ

日経BP SPORTS TECH & BIZ イベント事務局  
[sportsbiz@nikkeibp.co.jp](mailto:sportsbiz@nikkeibp.co.jp)

